

2021年度 埼玉県立大学 専門職講座

参加費
無料

キャリア開発研修(助産師)

日時：2022年2月26日(土)

13:00~16:00 (受付12:30~)

対象：埼玉県立大学・短期大学部卒業生(助産師免許を持っている方)

テーマに関心のある助産師の方及び在学中の学部生・大学院生

開催方法：オンライン会議システム (Zoom)

参加費：無料

応募締切：2022年2月24日(木)まで

内容

- 開会あいさつ 13:00~13:10
- 同窓会活動について

●講演-1

「わたしを生きる」 13:10~13:55

講師 三田 江利 さん

埼玉県立大学 保健医療福祉学部
看護学科 2007年卒

助産師として臨床の場でたくさんのお母さんと子どもとご家族から頂いた学びを一言で言うと「お産に優劣はない」ということです。ひとりひとりの体験が親子で紡ぐかけがえのない物語です。地域助産師となった今もその思いは変わりません。そう感じたエピソードを私自身の母としての葛藤と挫折を交えて話させていただきます。また、コロナ禍で地域助産師が垣根を超えて繋がりオンラインという場で挑戦した新たな取り組みについてご紹介します。

◇プロフィール◇

「あなたと体験を共有する助産師」

埼玉県立大学看護学科助産師専攻卒業後、勤務助産師として12年、総合周産期・地域周産期病院に勤務。

産婦人科病棟・外来・NICU・GCUを経験。退職後は地域助産師として活動。ライフワークとして、バースレビューの会を開催。

コロナ禍に結成した、みんなの助産院@埼玉のスタッフ。

オンラインを使用して両親学級や子育てサロン、バースレビューの会を実施。ひとりひとりが「わたしに生まれてよかった」と思えるようになる事が夢。

(休憩)

13 : 55～14 : 00

●講演-2

「生涯にわたる女性の健康とプレコンセプションケア
—助産師ができること—」

14 : 00～15 : 00

講師 西岡 笑子 さん

埼玉県立大学短期大学部
専攻科助産学専攻 2005年卒

2019年に日本におけるプレコンセプションケアが定義されました。
聞きなれない言葉ですが、助産師は従来からプレコンセプションケアの
一部を担ってきました。
国際基準の包括的性教育についてもお話しさせていただきたいと思ます。

◇プロフィール◇

東京大学医学部健康科学・看護学科卒業
埼玉県立大学短期大学部助産学専攻修了
東京大学大学院医学系研究科修士課程修了
順天堂大学医学研究科博士課程修了
聖路加国際病院（看護師・助産師）勤務を経て、
順天堂大学医療看護学部助教
神戸大学大学院保健学研究科准教授
現在防衛医科大学校医学教育部看護学科母性看護学・教授としてご活躍中

●質問・意見交換

15 : 00～15 : 30

●情報提供（大学院研究科について）

●閉会

16 : 00

申込

◇お申込につきましては、下記応募フォーム（URL / QRコード）よりご応募ください。

URL : <https://business.form-mailer.jp/fms/eb06d5b8158497>



【問合せ、申込み】

●セミナー窓口担当 埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科 齋藤 恵子
E-mail : saito-keiko@spu.ac.jp

●埼玉県立大学 地域産学連携センター

〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮820番地 TEL 048 (973) 4114

E-mail : edec@spu.ac.jp